

首都圏地区における定温対応危険物倉庫を含めた
複数倉庫新設について

三菱ケミカル物流株式会社

三菱ケミカル物流株式会社（本社：東京都港区、社長：福田 信夫）は、下記のとおり、首都圏エリアに定温倉庫に対応した危険物倉庫を含めた、複数の倉庫新設工事に着工いたしました。現有倉庫のスクラップ&ビルドにより倉庫機能の強化を図り、お客様の多様なニーズにお応えできる高品質な物流サービスの拡充に努めております。なお、完成は来年夏を予定しています。

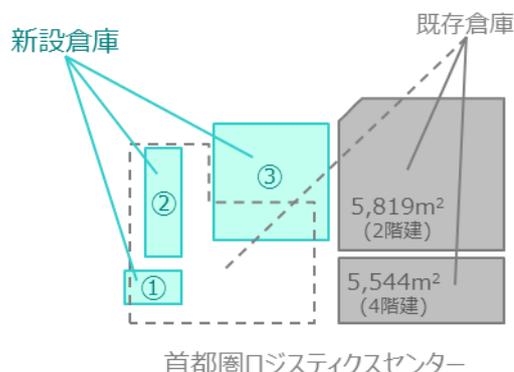
記

1. 新設倉庫の概要

① 計画地：三菱ケミカル物流株式会社 首都圏ロジスティクスセンター内
埼玉県加須市古川 2-1（TEL：0480-68-4371）

② 面積・機能

①危険物倉庫(定温)	135 m ²
②危険物倉庫(常温)	455 m ²
③多層階一般用倉庫(4階建)	5,184 m ²



2. 新規倉庫の目的

倉庫新設により、昨今引き合いが増加している危険物取扱いニーズへの対応力強化及び、主に首都圏エリアを中心とした保管・配送力向上に加え、全国ネットワークの基幹拠点としての機能強化を図ります。当社では、これらのインフラ強化を始めとした各種取組みを通じて、更なる“KAITEKI 物流”の実現を目指して参ります。

以上

【本件に関するお問合せ先】

三菱ケミカル物流株式会社 総務部（青木・山口）

T E L : 03-5408-4500

E-mail : NPA-MCLC-HO-Webmaster@mclc.co.jp